

コバギボウシ

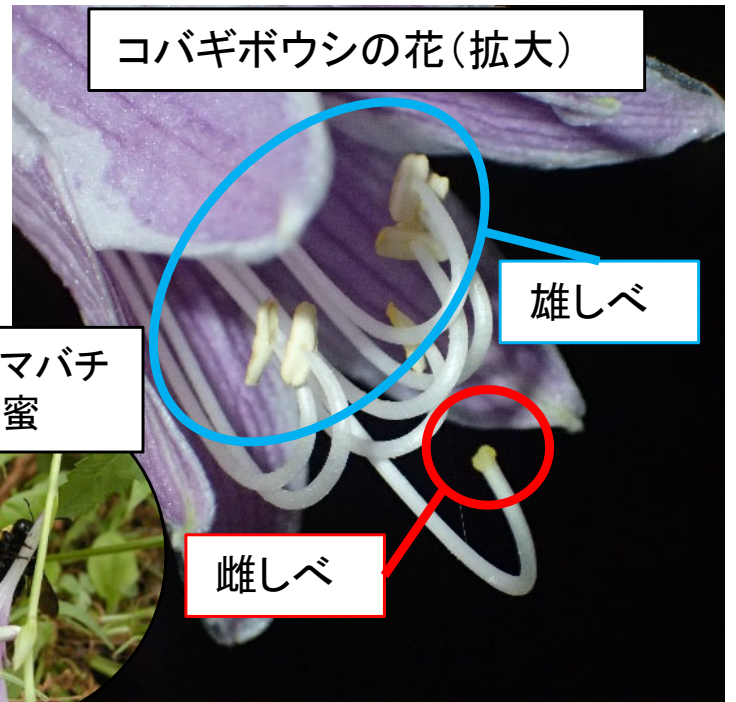
クサスギカズラ科

日当たりのよい湿地に生育する多年草。
根茎は横に這い、多数の葉が根際から斜めに立つ。30〜60cmの花茎を伸ばし、淡紫色の花を下、または横向きに咲かせる。

園内での花期は7月下旬から9月上旬頃。



コバギボウシの花(拡大)



雄しべ

雌しべ

キムネクマバチ
の盗蜜



雄しべ6本、雌しべ1本。雄しべと雌しべが離れており、自家受粉しない仕組み。

細長い筒状の花の基部に蜜があるため、蜜を吸える昆虫は限られる。キムネクマバチは蜜のある基部を直接かじり、花粉を媒介することなく、「盗蜜」する。

晩秋に実が熟すと、3つに裂開して、翼のついた黒い種子がこぼれ落ちる。

